

職員による自己評価

A環境面

- ・出来る限り活動スペースを有効に確保できるよう、また、安全に活動を行えるよう配置等工夫している。

B児童への支援内容

- ・支援計画に基づき支援を行っている。
- ・ミーティング時に支援内容の確認、評価を行っている。

C関係機関との連携

- ・相談支援事業所を通して担当者会議等に参加しているが、全体的に数は少ない。

D保護者への説明責任・信頼関係

- ・個別面談及び送迎時、必要に応じて電話等、連絡を行っている。

E非常対応

- ・毎月災害、水害を想定して避難訓練を行っている。

保護者による評価

A環境面

- ・活動スペースの確保及び職員の配置数、設備等は適切であるとの意見を多く頂いているが様子が見えないのでどちらとも言えないとの意見も頂いている。

B児童への支援内容

- ・支援内容や活動プログラムに関して満足との評価を多く頂いている。
- ・毎回お子様が利用を楽しみにしている。
- ・新しいことにチャレンジしている姿を見て保護者として満足。

C事業所からの情報発信

- ・情報発信については不明確な部分もあり、わからないとの意見も頂いている。

D非常対応

- ・概ね満足との評価を頂いている。

事業所内での分析

【共通点】

- ・環境面や支援内容の面では保護者様から概ね満足との評価を頂いている。支援内容については保護者様からのニーズを伺った上で個別支援計画に反映し、作成した計画に基づいた支援を行っていることが評価に繋がっていると考察。環境面についてはご利用者が安心・安全に過ごせる環境作りを事業所全体で心掛けており、保護者様からも見えづらい部分ではあるが多く評価を頂いている。

【相違点】

- ・保護者様から、事業所からの情報発信については不明確な部分もありわからないとのご意見を頂いており、改善を要する。
- ・環境面では保護者様に普段見る機会の提供が少ないこともあり、様子がわからず適切不適切とも評価できないとのご意見を頂いている。

分析・検討してみても…

事業所の強み

- ・学校(就学児)、ご自宅と送迎を行っている事でご利用毎時に保護者様、先生と直接的に情報交換を取る事が可能である。
- ・ご利用者の様子や支援について毎月のミーティングで確認を行い、スタッフ間で情報の共有及び支援の統一を図っている。

事業所の改善点

- ・保護者様への情報発信や環境面についてわかりづらい、見えない部分もあるため出来る限り伝わるよう検討・工夫をする。

事業所の改善への取り組み

- ・全体的に概ね満足との評価を多く頂いているが、それに慢心せず、ご利用者・保護者様にとってより良い事業所となるよう下記(①②③)に取り組んでいく。
 - ① 安全にまた、有効にスペースを活用できるよう再度環境整備の検討
 - ② スタッフのスキルアップに繋がるよう研修の充実
 - ③ スタッフ間・保護者様・学校・その他関係機関との連携強化
- ・情報発信の手段として広報誌の発行。

～自己評価を行っての事業所としての感想など～

まずはお忙しい中、保護者様には貴重なご意見をいただき、大変感謝しています。スタッフだけでは客観的に事業所を見ることができない部分もあり、保護者様からのご意見はより良い事業所を目指す上で大変貴重であります。頂いたご意見・評価を基に、今後に活かせるようにしていきます。